

会津シネマウィーク2017スケジュール

12月8日(金) 9:30開場

10:00~11:50 「おかしな奴」

13:00~14:31 「吹けば飛ぶよな男だが」

12月9日(土) ※1作品ごと入替え

9:30開場

10:00~11:02 「それいけ!アンパンマン ブルブルの宝探し大冒険!」

12:30開場

13:00~14:37 「真白の恋」

12月10日(日) ※1作品ごと入替え

9:30開場

10:00~11:59 「LION ライオン 25年目のただいま」

12:30開場

13:00~15:08 「ラ・ラ・ランド」

■チケット:自由席 一般 500円 3歳以上大学生以下 300円

※8日(1日券) 9日・10日(1作品ごと入れ替え)

※当日各100円増し

※それぞれ400枚限定。売切の場合、当日券の販売はありません。

■プレイガイド 會津風雅堂/アピタ会津若松店/神明通りプレイガイド/
アピオスペース/栄町オサダ/あしすと/
会津若松市内レオクラブTSUTAYA各店

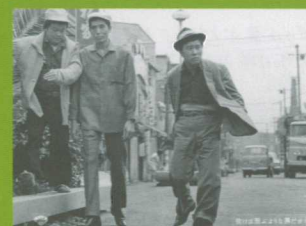
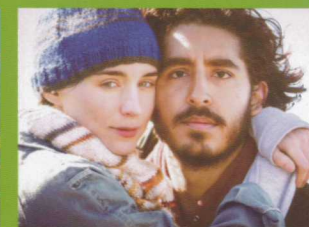
■ご注意ください・やむをえない事情により、上映作品等が変更になる場合
がございます。予めご了承ください。
・客席内での飲食はできません。
・会場には十分な駐車スペースがありませんので、お車
でのご来場はご遠慮ください。

会津 2017 シネマウィーク

平成29年12月8日(金)~10日(日)

©平成29年度優秀映画鑑賞推進事業

必見の大作・話題作が満載



「真白の恋」上映日は、主演の**佐藤みゆき**さんの
舞台あいさつがあります

■会場: 会津若松市文化センター

■主催: 公益財団法人会津若松文化振興財団/
文化庁/東京国立近代美術館フィルムセンター

■共催: 会津若松市教育委員会 ■特別協賛: 木下グループ 木下グループ

■主管: 会津シネマウィーク2017実行委員会/優秀映画鑑賞推進事業実行委員会

■協力: 株式会社 オーエムシー/株式会社 栄楽座

■お問い合わせ: 会津若松市文化センター (TEL. 0242-26-6661)

平成29年度
優秀映画鑑賞推進事業
12月8日(金) [9:30 開場]

おかしな奴

10:00~
(110分)



- ◆監督/沢島忠
- ◆脚本/鈴木尚之
- ◆企画/岡田実彦
吉田進
- ◆撮影/藤井静
- ◆出演/渥美清
加藤嘉
清川虹子
南田洋子
坂本武

1963年

自ら「珍顔」を名乗り、戦後の落語界で爆発的な人気を誇った風変わりな落語家、三遊亭歌笑(1917~50)の短い人生を描いた東映作品。歌笑を演じた渥美清にとって、この映画は「拝啓天皇陛下様」(1963)やアフリカを舞台にした「ブワナ・トシの歌」(1965)と並んで「寅さん」以前の代表作と言えるだろう。監督の沢島忠は東映の中でも新しい世界に属し、中村錦之助(後に萬屋錦之介)主演の時代劇「一心太助シリーズ」(1958~63)など、フットワークの軽い演出で知られる。実在の歌笑はナンセンスな笑いを得意としたことで知られたが、沢島監督はあえてこの落語家の生涯を、滑稽な笑いばかりでなく、夫婦愛を軸にそこはかとない哀しみを込めて描いている。やがて名作「飢餓海峡」(1964)を執筆することになる脚本家鈴木尚之や、数々の黒沢明作品に音楽を提供した作曲家佐藤勝など、スタッフ陣の豪華さでも注目に値するだろう。

12月9日(土) [9:30 開場]

それいけ! アンパンマン
ブルブルの宝探し大冒険!

10:00~
(62分)



- ◆監督/矢野博之
- ◆原作/やなせたかし
- ◆脚本/米村正二
- ◆声の出演/
戸田恵子
中尾隆聖
多部未華子
天野ひろゆき
ウド鈴木

2017年
【配給: 東京テアトル】

国民的アニメ「それいけ! アンパンマン」の劇場版29作目。原作者やなせたかしが残した名作絵本「やさしいライオン」の主人公をモデルとしたライオンの男の子のキャラクター、ブルブルが登場し、アンパンマンたちと一緒に冒険を繰り広げる。宝探し一族のライオンの男の子ブルブルは、一人前になるため、お父さんから渡された宝の地図を手に旅に出る。強がっているが本当は怖がりなブルブルを助けることになったアンパンマンたちだったが、そこへ宝を横取りしようとお宝ハンターに変装したばいきんまんたちもやってきて……。楽しい歌や踊りもたくさん登場。ブルブルの声を女優の多部未華子が担当し、お笑いコンビ「キャイ〜ン」の天野ひろゆき&ウド鈴木もゲスト出演。

12月10日(日) [9:30 開場]

LION ライオン 25年目のたがいま

10:00~
(119分)



- ◆監督/ガス・ディビス
- ◆製作/エミール・シャーマン
イアン・カニング
アンジー・フィルダー
- ◆出演/デブ・パテル
ルーニー・マール
ニコール・キッドマン
デビッド・ウェンハム
サニー・パワール

2016年
【配給: ギャガ】

インドで迷子になった5歳の少年が、25年後に Google Earth で故郷を探し出したという実話を、「スラムドッグ\$ミリオネア」のデブ・パテル、「キャロル」のルーニー・マール、ニコール・キッドマンら豪華キャスト共演で映画化したヒューマンドラマ。1986年、インドのスラム街で暮らす5歳の少年サルーは、兄と仕事を探しに出かけた先で停車中の電車で眠り込んでしまい、家から遠く離れた大都市カルカッタ(コルカタ)まで来てしまう。そのまま迷子になったサルーは、やがて養子に出されオーストラリアで成長。25年後、友人のひとりから、Google Earth なら地球上のどこへでも行く事ができると教えられたサルーは、おぼろげな記憶と Google Earth を頼りに、本当の母や兄が暮らす故郷を探しはじめる。

吹けば飛ぶよな男だが

13:00~
(91分)



- ◆監督/山田洋次
- ◆脚本/森崎東
山田洋次
- ◆製作/脇田茂
- ◆撮影/高羽哲夫
- ◆出演/なべおさみ
緑魔子
有島一郎
ミヤコ蝶々
犬塚弘

1968年

大阪の街を舞台に、やくざの幹部に憧れるチンピラと九州から出てきた家出娘の恋模様を描いた山田洋次監督の秀作コメディ。最初チンピラの三郎は家出娘花子をだまして金を稼ごうとするが、善意のかたまりのような花子の無垢さに打たれ、やがて心のつながりを感じてゆく。当時、若手コメディアンで成長株であったなべおさみと、一風変わった存在感を放つ女優緑魔子が不器用な「連帯」で結ばれた二人を好演したほか、ミヤコ蝶々、犬塚弘といった助演組、さらには小沢昭一による活弁調の解説もこの作品に独特の彩りを添えている。山田監督は、この作品に込めたのは「アホなチンピラ」のおかしさであると後に述べたが、その一方でほろ苦い結末の描き方も魅力となっている。脚本はほとんど森崎東が執筆しているが、社会の決まり事から外れた世界で生きる人々への共感、後の「フーテンの寅」像にもつながるだろう。

真白の恋

【12:30 開場】 13:00~
(97分)



- ◆監督/坂本欣弘
- ◆原作/北川亜矢子
- ◆脚本/北川亜矢子
- ◆出演/佐藤みゆき
岩井聖子
福地祐介
長谷川初範
山口詩史

2017年
【配給: エレファントハウス】

富山県射水市を舞台に、初めて恋をした軽度の知的障がいのある女性と、彼女の家族の姿を全編富山ロケで描く。富山で家族と暮らす渋谷真白は、父の自転車店で店番をしたり、飼犬の世話をしたりしながら元気に毎日を送っていた。そんな彼女には、日常生活には支障がない程度の軽い知的障がいがあった。ある日、兄の結婚式のため神社を訪れた真白は、東京からやって来たフリーのカメラマン油井景一と出会う。油井から少しの間だけ預けられたカメラのシャッターをうっかり押してしまう真白。油井は、その時に偶然撮れた写真に不思議な魅力を感じ、それがきっかけで二人の距離が縮まっていく。主人公・真白役に本作が映画初主演となる佐藤みゆき。監督は富山を拠点に活動する坂本欣弘。文部科学省選定作品。

ラ・ラ・ランド 【12:30 開場】 13:00~
(128分)



- ◆監督/デイミアン・チャゼル
- ◆製作/フレッド・バーガー
ジョーダン・ホロウィッツ
ゲイリー・ギルバート
マーク・プラット
- ◆出演/ライアン・ゴズリング
エマ・ストーン
キャリー・ヘルナンデス
ジェシカ・ローゼンバーク
ソノヤ・ミズノ

2016年
【配給: ギャガ、ポニーキャニオン】

売れない女優とジャズピアニストの恋を、往年の名作ミュージカル映画を彷彿させるゴージャスでロマンチックな歌とダンスで描く。オーディションに落ちて意気消沈していた女優志望のミアは、ピアノの音色に誘われて入ってジャズバーで、ピアニストのセバスチャンと最悪な出会いをする。そして後日、ミアは、あるパーティー会場のプールサイドで不機嫌そうに80年代ポップスを演奏するセバスチャンと再会。初めての会話でぶつかりあう二人だったが、互いの才能と夢に惹かれ合ううちに恋に落ちていく。「セッション」でアカデミー助演男優賞を受賞したJ・K・シモンズも出演。第73回ベネチア国際映画祭でエマ・ストーンが最優秀女優賞、第74回ゴールデングローブ賞では作品賞(ミュージカル/コメディ部門)ほか同賞の映画部門で史上最多の7部門を制した。